



シャープ社友会
広島支部会報
ひびぎ第39号



『長生きしよう』

第19回定期総会も会員の皆様と役員のご協力
で無事終えることが出来ありがとうございました。

総会当日、開会時刻が迫ってくる中で1本の電
話が社友会に飛び込んできました。

それは野尻さんの悲報でした。

かねがね彼はガンと闘いながらも「何時か皆さ
んと一緒にゴルフに行くことを楽しみにしてい
る」と話していたのに...

社友会室は非常に重い空気に包まれました。

今年も総会で親しい友人の訃報を連絡しなけれ
ばならない、沈痛な思いの総会となりました。

やっと達成した定年をなぜ、60歳代で？これから
が自分の自由な時間、と思う矢先の終着に心が痛
みます。ご冥福をお祈りいたします。

本部の総会で、下野副会長から日本人の平均寿
命が80歳なのにシャープ社友会の平均寿命がなん
と68.7歳と報告があった事を思い出しまし
た。

美しい野山に囲まれ、環境の良い所で生活して
いる広島支部の人達だけでも長寿を目指してほし
いと思います。病気の種類も以前と比べると大変
違っているように思います。

主要記事

- 1面 春夏秋冬
- 2～3面 社友会定期総会
- 4面 懇親会 / 追悼 野尻さんを偲ぶ
- 5～8面 HOW DO YOU DO
- 9面 お変わりありませんか
- 第一回広島支部山陰地区会開催

- 10面 春の親睦旅行 小豆島
- 11面 役員会だより
- 12面 社友短針・新入会員のご紹介
- 編集後記

広島支部長 吉久 青春

生活習慣病(糖尿病、脳梗塞、心不全)が増
え、ガンも大幅に増えています。

ここで長寿を達成する為に病気の引き金につい
て考えて見ましょう。

人体の中で何が一番寿命を縮める事になるの
でしょうか? ある本では“活性酸素”であると書
いてあります。

酸素は人間に取って重要な要素ですが、物を酸
化させる性質があり、体内では活性酸素に変わ
ります。

活性酸素は強力な酸化力で、殺菌作用などの良
い働きだけでなく、酸素を取り過ぎたり、外部か
らの刺激で体内の細胞を酸化させる悪い働きをす
るもします。

私達の一つ一つの細胞は、1日に約1000個の
活性酸素の攻撃を受けると言われています。

その攻撃から守る仕組みとして、ビタミンなど
の抗酸化物が関与しています。

また、活性酸素は脂肪のコレステロールやたん
ぱく質を酸化させたり、遺伝子を傷つけたり、動
脈硬化やガン、糖尿病などの生活習慣病をはじ
め、様々な疾患の発生や仕組み、老化に深く関与
しています。

このため、抗酸化物が生活習慣病などの病気の
予防、治療法の確立に不可欠と言われています。

抗酸化物は紫外線の強い地域の植物に豊富に含
まれています。緑黄色野菜に多く含まれています
が、同じホウレン草でも、ハウス栽培と露地物と
では成分や量に違いがあり、露地物には抗酸化物
が多いと言われています。

また、コショウ、ワサビ、土シヨウガ、など香
辛料に多く含まれ、ハーブ(生薬)にも多く含ま
れています。

これらには数多くの抗酸化作用があり、食べ物
として口から体に入ると、必要に応じて体内に
吸収され不要な時は排泄されます。

結論として、農作物は旬の季節に食べることが
自然の中から抗酸化物を最大に取得できます。

家庭の冷蔵庫の過信を捨て、新鮮な内に食べる
習慣を付けて下さい。

生活習慣病の予防や老化をしないために、スト
レス・過労・禁煙・食べ過ぎ・飲み過ぎを避け、
魚野菜食事・十分な睡眠を取り、適度な運動を行
い長寿を達成しましょう。

平成18年度広島支部定期総会開催



シャープ社友会・広島支部
第13回(平成18年度)定期総会

日時：平成18年5月26日(金)
11:00～12:30 社友会・紅葉会合同総会、
及び個別審議
12:30～14:00 合同懇親会
場所：通信システム事業本部 “ラポール広島”
(閉会后、第3工場見学会実施)
出席者：社友会69名、紅葉会17名 ご来賓 2名 計88名
ご来賓：シャープ(株)通信システム事業本部
総務部 樋口部長殿 千田 副参事殿

【社友会の審議・報告事項】

司会進行 相馬代表幹事
開会の挨拶
支部長挨拶
来賓のご挨拶(要旨下段別記)



これより社友会、紅葉会に分かれて個別審議に入る。

1. 本部総会報告
2. 平成17年度事業・行事報告 中野 副支部長
 慶祝 喜寿を迎えられた方 藤井次郎氏
 古希を迎えられた方 若林繁次氏 前田徳光氏
 橋本千秋氏 川野 勇氏
 佐々木和治氏 小倉幹雄氏
 弔意 冒頭に記載の通り。
 事業・行事については議案書で、ご報告の通り。
3. 平成18年度事業・行事計画発表
 中野 副支部長
 慶祝 古希を迎えられる方々(8名)
 片山 朗氏(5月) 出口昌孝氏(5月)
 杉山 健氏(5月) 浅島 治氏(8月)
 平賀省二郎氏(12月) 山内孝雄氏(H19年1月)
 小林禎雄氏(H19年3月) 広兼惟央氏(H19年3月)



事業(行事)計画については議案書で、ご報告の通り。

【樋口総務部長 挨拶(要旨)】

本日はお招きを頂き有難うございます。
社友会の会員も着実に増加し、我々団塊の世代が加わる様になると、2008年までの3年間で、全社で1,830名の方が定年を迎えられます。通信では約130名。今年は通信だけで63名の方が定年を迎えられます。(全社の約7%)
*事業所の概要
当事業本部の2005年度の携帯電話のシェアは、第3位から第1位にアップ(16.3%)。僅差で松下、NECが続いています。最近はこの事業所がオーディオ事業から、無線通信事業へのターニングポイントを経て続いて来た、という背景を知る人も少なくなり、新しい人達により大きくなったとしか、考えられていない様で、窮地に追い込まれた時に、大丈夫かと心配を致します。
当事業本部の年間販売計画は、オールシャープの17%を占めるに至っております。
*全社の方針として
・デジタル映像機器の増産
・ものづくりの基礎体力をつける。
・亀山第2工場を立上げて、世界一のアクオス生産の基礎体力をつける、などを掲げています。

4. 平成17年度一般会計決算報告 山口 会計担当幹事
議案書を基に予算オーバーした項目を説明。「事務消耗品」はインク、トナー代。
「交通費」は新設の地区委員の交通費支給によるもの。
「通品費」についてはEメール採用などで費用削減に努める。

5. 平成18年度会計監査報告 榎見 会計監査
平成18年度一般会計は適正に処理されていること確認し監査認定。



6. 平成18年度一般会計予算(案)発表 山口会計担当幹事
「支出の部」において「慶弔費」、「交通費」、「備品費」増加のため、今年度の「慶弔費用積立金」及び「記念行事積立金」はゼロとします。



7. 広島支部 規約改定報告 山本総務担当幹事
広島支部・規約【第10版】(平成18年5月26日現在)の「改定ページ」のみを発行。
改定内容を説明。



8. 同好会活動報告 (河上同好会幹事)
ダンススポーツのダンスパーティ、写そう会&絵手紙同好会の合同展示会開催などを紹介。



9. 役員交代 吉久 支部長
役員規定に則り、佐々木和治(企画)幹事退任

10. 質疑応答・提案 相馬 代表幹事
特になし。
以上にて総会の報告、審議事項は確認・承認され、第13回定期総会は閉会。引続いて、社友会、紅葉会それぞれで記念撮影を行ない、合同懇親会に移った。

唯、携帯電話・液晶テレビに続く、三本目の柱になるモデルを作らないと、今後の更なる拡大が望めない事から、柱に成るモデルの開発が課題です。

- *現在、携帯電話を担当する事業部は4つ、第1事業部から第4事業部まで、4本柱として仕向先別に担当しています。
- ・長い間ご苦勞された大島さんは、4月から奈良の情報の本部長として転出されました。
- ・最近では現役の副社長をはじめ、広島事業所出身の幹部の方が増えて参りました。
- ・携帯電話は進化も速く、デジタルテレビが10月から広島でも始まります。ワンセグ携帯の出荷も始まります。
- ・携帯電話のモバイルナンバーポータビリティが採用されることで、取引先との販売計画も好調で、基本計画を上回る可能性も出てまいりました。
- ・国内でトップシェアをとっても油断できず、今後もシェア20%を目指して行きます。
- ・海外に目を向けますと、日本メーカーのシェアは10%程度しかありません。コスト力が課題であり、更にコストダウンして行こうとしています。

社友会、紅葉会の益々の発展をお祈り致します。

【社友会・紅葉会合同懇親会】

司会・進行 細井 企画担当幹事

新入会員 伊野部氏の「乾杯の音頭」によりスタート。

昼食・懇談に入り、ご出席の
宮田悦二様より、懐かしい会員を
前に、特別、お話を頂きました。

広島事業所の通信事業は会社業
績を支える柱になっています。

かつて、新規分野であった通信関
連事業を採り上げた背景。仕事も人
材も他には譲らず、頼らず、独自に
研究・開発するに至ったウラ話など
当時を振り返りお話を頂きました。



新入会員の紹介

黒田氏、伊野部氏 村上氏、新林氏の自己紹介。
古稀を迎えられた方々の挨拶。片山 朗様 出口昌孝様
杉山 健様

新旧役員の挨拶

佐々木和治氏退任挨拶

紅葉会： 新任役員・退任役員の挨拶

以上 歓談と会食の後、中野副支部長の挨拶と一本締めにて
社友会、紅葉会合同懇親会は閉会。

引続き希望者による第3工場見学会を行いました。



追悼 野尻さんを偲ぶ

森本 康夫

もう、十七年以上も前になるかな……。私のSKC出
向が決まったのは。出発を前に、当時、海外生産推進の
仕事をしていた野尻さんから、日本と韓国の文化や習慣
の違いについていろいろ教えて貰った事を覚えている。

実際、現地では、日本の常識が、現地の非常識を体験す
る事となり、野尻さんは現地生活で最も大切なことを教
えてくれたんだなあ、その心配りをうれしく思った次
第です。

当時、SKCも生産拡大に向け、野尻さんもよく来ら
れて、現地スタッフを含め、時には夜遅くまで激しい議
論を交わしたものだ。こんな時でも、明るく、冷静だっ
た野尻さんの人柄は現地幹部やスタッフの信頼も厚く、
良い人間関係を築いていたと思う。

文化や習慣の異なる国で人間関係を構築し円滑に業務
を進めてこられた野尻さんはやっぱり立派だったと思
う。

私の約4年間の在任中、野尻さんには、現地で、また
日本から公私にわたるサポートを頂き、お陰で初めての
海外任務を全うすることが出来たことを心より感謝して
いる。

定年後はそれぞれ新しい職場で、再スタートをした
が、ゴルフをしたり、時には西条で飲んだり、歌った
り、一緒によく遊んだものだ。本当に楽しかった。

こんな元気な野尻さんが、突然癌宣告を受け入院する
ことになってしまった。

2003年6月のことだった。一時はゴルフが出来る
まで回復し、喜んでいたが、再入院を余儀なくされ、6
6才と言う若さで帰らぬ人となってしまった。

最後まで笑顔を絶やさなかった野尻さん、弱音を吐くこ
とのなかった野尻さん、もう一度ゴルフをしようと言っ
ていた野尻さん。

大切な友を失い本当に残念でならない。

心よりご冥福をお祈り申し上げます。



ありし日の野尻さんと

あるこう会

楽しかった10kmウォークに参加して!

「宮島コース」

9時に集合場所、市役所駐車場に集まった頃に小雨がちらほら。前日の天気予報では午前中晴れ、午後曇りであり、雨マークは無かったのですが?

天気予報を信じて、一路宮島へ5台の車に乗り合わせ。山陽自動車道を快適なドライブ。宮島競艇のある日は混雑するのではと心配していましたが、時間が早かった為か渋滞も無く、予定通りに10時前に宮島口駐車場到着。小雨はまだ止みません。

宮島口で山根ご夫妻と合流し、JRフェリーに乗船。10分程の船旅。途中航路を大鳥居の方に大きく迂回。JRのちよとしたサービス?に多くのお客さんたちがカメラを向けていました。

宮島棧橋を出てすぐ横の広場でストレッチ体操。いつもは濱川サブリーダーの指導ですが、今回は東リーダーが代行。カンニングペーパーを見ながら時々間違ったり、笑いと一緒に身体をほぐし、まだパラパラ小雨が降る中、いよいよスタートです。

棧橋出て左にコースを取り宮島小学校、杉の浦を通り、ここからは木々に囲まれた山道に入り、うぐいす歩道。少しアップダウンがあったが舗装された歩きやすい道。途中あちこちで宮島名物の鹿を見ながら皆さん、もくもくと歩いて1時間ほどでロープウェイ紅葉谷駅バス停前に到着。しばしの休憩。

ほぼ雨も上がり周りの緑が映えて、秋の紅葉の頃と、また違った趣があり良かった。

もみじ谷公園をあとに10分ほど歩いて、宮島にある寺院の中でも、最も歴史の古いと言われている大本山大聖院。ここで昼食前の腹ごなし。門前の仁王門をくぐり長い石段を登り、三々五々境内を探索。

受付横の片隅に16種の薬草が入っている”長寿羅漢茶”が無料でサービスしており、皆さん健康に意識が高く競って飲まれていました。お味は”良薬・・・”の通り漢方に似た少し苦味があるが、健康に意識が高い皆さんは競って飲まれ何杯も飲んだ方もおられたとか??



待ちに待った昼食。大聖院の門前にある千代乃庵で名物のあなご丼。よく歩いてすっかりおなかもすいて皆さん美味しい・美味しいと大満足。因みに値段をリーダーが交渉されていて10%の団体割引。ますます満足でした。(何故かしら、あなごがどうしても食べられない方もいらっしやうってかわいそう)

囲碁将棋

頭脳の活性化に 持ってこいの同好会です

今年も梅雨の時期を迎え、定例活動日といっても、足元の悪い中では今日ばかりで皆来てくれるかな。

そうこうしている中、六月の活動日も時計が十時を廻ると河上さん、徳永さん更には坂田さん、小幡さん、細井さん山本さんと何時ものメンバーが次々と集まってくれましたが、どうやら細井さんと山本さんは役員会の後始末が目的の様子。



写真。表参道商店街で休憩。皆で紅葉饅頭を頂き、あとは、お土産を買ったり、鹿と一緒にいっポーズ。フェリー乗船までそれぞれ自由行動を楽しみました。世界文化遺産「宮島厳島神社」を巡るウォークは、午後には小雨も上がり、暑くも無く、初参加の和田さんも入れて28名が、約10kmの行程を楽ししいウォーキングの一日でした。

六月も囲碁の対局は河上さんと世話役の山口。将棋は徳永さんと小幡さん、いつもの対戦となりました。勝ち負けは兎も角としてやっている間は、健康の話、スポーツの話、更には経済の話等話話が尽きず、本当に楽しいものです。

特に囲碁、将棋は第一線を退き、使う事がめっきり少なくなった頭脳の活性化には大いに役立ち持って来い!だそうです。一月曜日 十時半から社友会で定例会を行っていますのでどしどしご参加ください。



ダンススポーツ

「ダンスパーティーにも慣れよう。」

今、テレビで芸能人とプロとのペアによる社交ダンスの競技会が放映されており、話題となっています。

これを見ていて、僅か一週間や二週間で、よくもあれ程までに踊れるものだと感心しています。ステップもさる事ながら、顔の表情の素晴らしさは流石に顔を売るプロ達、我々は何時までたってもステップを踏むのがやっと、とてもあのように笑顔を作るどころではありません。

テレビの影響で、社交ダンスの人口が増えつつあるとの事ですが、「ひびき」の読者の皆さんも一度チャレンジしてみても如何ですか。いつでもお待ちしております。

さて、同好会では、問題のチャチャチャも何とかリズムに乗れる様に成りましたがテレビのような「ジャイブやサンバ」には、まだまだ無理のようです。

ところで、先月はメンバー五人が他のダンスパーティーに参加体験してきました。参加しての感想は、人が多くて、ぶつかってばかりで、ほとんど踊れなかったとの事。

私達同好会では、広い体育館で決まったステップのコース(アマルガメーション)で練習しています。

パーティー会場では相手も違うし、人も多いので同じように踊ることは困難です。何回か経験して方向転換や回転の基本ステップを自分達で使いこなせる様に、要はパーティー会場に慣れる必要が

あると思います。

これから機会を見て、パーティー会場に参加する活動や、他の小グループと交流する事も増やして行きたいと考えています。

と言っても、入会された初心者の方には初心者コースとして、最初から練習しますのでどうぞ、いつでもおいで下さい。お待ちしております。



アステールプラザでの華麗なるデモンストレーション

グラントゴルフ

止まりは嬉し

今年の天気は私達にソッポを向いているようで、四月からこれまで2回に1回の割でコンディションが悪いため中止となっています。

当日雨が降らなくても前日にある程度の雨量があればグラウンド内に入れません。水曜日までは天気が良いのに木曜日から崩れるパターンがあまりに多くボヤキたくもなります。

活動した日も泣き泣きプレーできる程度で参加者も少なく、ほとんどボール4本のみの簡略コースでのプレーに終始しております。

そんな中で最近『止まり』が度々出て気分良く例会を終わることが出来ます。

6月2日には新田さん・水谷さん・河上とたて続きに記録し前回十六日には、広兼さんが『止まり』を含めパーティーの連続で絶好調でした。こんな日に大会をしていたらブッチギリの優勝ですねとお互い顔を見合わせながらプレーを終了した。



ボウリング

4月大会(第30回)勝山 敏治さん 優勝

第30回大会は会場側予約の都合で日曜日の開催となり、家族ずれなどの来場者も多く、賑やかな環境の中、25名(社友会15名、紅葉会5名、会員夫人5名)の参加で大会を開催。

結果はコントロールが冴えてコンスタントに加点した「勝山 敏治さん」が(590点)で優勝となった。

準優勝(586点)紅葉会の「吉崎 千鶴さん」、第三位は(574点)の「坂田 広海さん」

又、ハイゲーム賞は(男子の部)土屋 積さんの213点、(女子の部)出口 起世子さんが168点、と5名の方が日頃の鍛錬の成果と実力をいかに発揮され、それぞれの栄冠を勝ち取られた。

尚、4月、5月の月例会(毎月第3金曜日)は計30名の参加者で3ゲームを行い、お互いの健康増進と技量向上に取り組みました。



ハイゲーム賞
男子の部 土屋 積さん
女子の部 出口紀世子さん



中央 優勝 勝山敏治さん
右 2位 吉崎千鶴さん
左 3位 坂田広海さん

釣 り

潮も同じ、ポイントも同じ
釣果の違いは
釣りメンバーだけ

今回は大漁と不漁の釣果について記します。釣りはだから難しい、だから面白いの話です。

大漁は5月30日です。対象魚は初夏アジ。

朝の5時安芸津港を出発。今年から安芸津港からの出船になりました。これまでの鹿島に比べて2時間近くになりました。

アジのポイントには愛媛県の伊方沖です。安芸津から約2時間かかります。

1回の出船で350〜400リットルの油が要るそうです。5時に出て7時近くにポイントに着きました。

釣り方はサビキ釣りです。針が12号、ハリスが3〜4号の6本針です。重りがご50号に撒き餌を詰めて60メートルの海底まで降ろします。

竿を大きく2〜3回振り、撒き餌を出します。重りがごを海底に降ろして、アジの当たりを待ちます。

ポイントに着いて、船長が魚探を見ながら仕掛けを降ろす場所を探します。

船長の「良いよ」の合図で仕掛けの投入です。アジ、サバ、などの青物魚は群れで泳いでいます。

広い海、船長の魚探だけが頼りです。仕掛けを出して3回目、当たりです。こつこつグイー！の感じです。

アジ釣りは海底までが深いのと、重りが50号と重いために電動リールが釣りやすいし楽です。電動リールの巻き上げ速度を15にして取り込みです。

釣りをしてこの取り込みの瞬間がたまりません。同時に、魚が逃げないか心配です。アジは口周りの骨が柔らかいの

で、あまり早く上げると針外れが多いのです。釣れました。40センチの平アジです、卵を持っているのかまるまるです。当日は7人で釣りましたので次々と釣れだしました。

大きいのが45センチ、小さいのでも35センチありました。流し釣りなので1回釣ると、元のポイントへ行きます。流す度に釣れました、入れ食いです。

2時に納竿、安芸津へ4時に着きました。船上でアジを締めましたが、手に豆ができました。一人当り35匹の釣果です。大漁でした。

6月15日は不漁の釣果でした。潮の大きさも同じ、ポイントも同じでした。違いは釣りメンバーだけ、船頭イワク地震の影響かなと思議ガリマス。

朝5時から午後4時までで、1人り当り5匹でした。前回は35匹でしたので比較になりません。

8月頃までアジ、たこ、です。これに懲りず参加してください。

川田 記



写そう会

春季撮影会と

内外の写真展を積極的に開催

今年度から会員アドバイザーによる「コーチ撮影会」を新たに企画し、撮影会の回数を年間6回に、又、外部での作品発表会の機会を増やす事にしました。その一環として、シャープ同好会として初の試みとなる「写真・絵手紙合同作品展」をフジグラン西条駅前店で開催（開催期間4月18日〜23日）し、当初見込数を大幅に上回る約三五〇人の方に鑑賞戴きました。

4〜5月は古都尾道での「桜と古寺」狙いの春季撮影会と作品講評会を開催し、これらの作品の構図を中心に忌憚のない意見交換を行いました。

又、田植えの時期に合わせて東広島写真クラブ「写楽」の棚田撮影会にも会員の有志が参加し外部団体との交流を図りました。

続く、定期総会の会場では、第四回、写そう会作品展を開催し、「春」をテーマとした25点の作品を総会出席会員の皆様にも鑑賞戴きました。

作品展を重ねる度に作品のレベルが上がっているとの講評を戴きこれを会員の励みとしています。

6月は初めての試みとして、濱川会員アドバイザーによる「紫陽花コーチ撮影会」を三原市の三景園で開催し、新入会員の田村さん、新林さんも加わり、紫陽花、菖蒲、睡蓮等の撮影構図取りや露出を中心に現場での実践を行い撮影技量向上に役立てました。

中には演出用のスプレーやカタツムリを持参した用意周到組もあり、撮影会の雰囲気盛り上げました。

次回、7〜8月は昨年に続いて夏の風物詩「花火」の撮影会を計画していま

す。第一火曜日の午後を月例会としていきますので、写真に興味のある方、気軽に社友会室を覗いて下さい。【谷水】

写真

右 春季撮影会（尾道・天寧寺境内の枝垂れ桜前にて）

左上 第四回、作品展の会場光景

左下 写真・絵手紙合同展会場にて



ゴルフ

平成18年度1～3戦成績

突出の優勝続く

第89回コンペは平成18年度開幕戦です。昨年同様の桜花爛漫の会場を選び心地よいプレイが出来ました。

昨年よりハンディ方式も新たに、グロス平均の8掛けとし、各選手のネットレベルに大差なく接近戦となり、何時もながら1ストロークの大切さが思い知らされました。

結果は、接戦を凌いだ上位グループより這い上がった優勝とも言えるでしょう。今回より井谷、吉田、谷口さんの新人選手の加入もありました。

第90回コンペは、記念大会開始5回目、期待した五月晴れ通り朝から晴天で、昼からやや曇りとゴルフ日和で幸い

平成18年度第1戦～第3戦の成績

(NETスコア)

第89回コンペ 4/13宮島志和			第90回コンペ 5/15安芸CC			第91回コンペ 6/14ミサワ瀬戸内		
順位	参加者	par	順位	参加者	par	順位	参加者	par
1	西尾	-3	1	中西	-7	1	湯浅	-8
2	車角	-2	2	山口(剛)	0	2	宮谷	-4
3	奥村(昌)	-1	3	吉田	0	3	嵐	-1
4	広瀬	0	4	榎船	+1	4	伊野部	-1
5	出口	+1	5	山本(博)	+2	5	吉田	+1
6	猪飼	+1	6	勝山	+2	6	鈴木	+1
7	原田	+1	7	出口	+3	7	出口	+1
8	鈴木	+2	8	車角	+3	8	山本(博)	+1
9	清田	+2	9	原田	+3	9	村上	+1
10	森本	+2	10	徳永(文)	+3	10	徳永(文)	+2
11	前田	+2	11	奥村(恭)	+3	11	高見	+3
12	井谷	+3	12	益田	+3	12	山口(善)	+3
13	山口(剛)	+4	13	村上	+3	13	吉久	+3
14	小谷	+4	14	伊野部	+4	14	山内	+4
15	明石	+4	15	伊藤	+4	15	勝山	+4
16	湯浅	+4	16	山内	+5	16	田村	+4
17	益田	+4	17	鈴木	+5	17	伊藤	+5
18	佐々木	+4	18	杉山	+5	18	杉山	+5
19	谷口	+4	19	明石	+5	19	原田	+5
20	中西	+5	20	湯浅	+5	20	広瀬	+6
21	松本(全)	+5	21	相馬	+5	21	車角	+6
22	宮谷	+5	22	井谷	+6	22	相馬	+6
23	山口(善)	+6	23	前田	+6	23	奥村(恭)	+6
24	榎船	+6	24	小谷	+6	24	佐々木	+6
25	山内	+8	25	松本(邦)	+6	25	山口(剛)	+7
26	伊藤	+8	26	堀	+6	26	山本(善)	+7
27	山本(博)	+9	27	嵐	+7	27	西尾	+8
28	奥村(恭)	+9	28	高見	+7	28	猪飼	+10
29	堂本	+9	29	谷口	+7	29	新宅	+10
30	嵐	+10	30	奥村(昌)	+7	30	中西	+11
31	高見	+10	31	猪飼	+8	31	山田(晃)	+11
32	丸山	+10	32	松本(全)	+8	32	森本	+11
33	井上	+10	33	広瀬	+9	33	丸山	+12
34	吉田	+10	34	清田	+9	34	津郷	+16
35	松本(邦)	+11	35	津郷	+9			
36	堀	+11	36	新宅	+11			
37	稲場	+13	37	佐々木	+12			
38	津郷	+14	38	山口(善)	+13			
			39	山田(晃)	+14			
			40	河上	+14			
			41	森本	+19			
			42	西尾	+20			
			43	樫見	+22			
			44	山本(善)	+23			
	OUT/IN		OUT/IN		OUT/IN			
Nピ	中西/車角 広瀬/嵐 山口(善)/清田 井谷/原田	Nピ	鈴木/嵐 山本(善)/前田 車角/村上 小谷/小谷	Nピ	嵐/伊藤 相馬/出口 湯浅/中西 高見/吉田			

記念コンペでは通常賞品に加え、副賞として、1位から10位と15・20・25・30・35位の飛び賞を設定しました。それに外れた方には参加記念賞品と、さらに、ゴルフクラブよりも3品の豪華版賞品が準備されました。結果は7アンダーと想定外の実力者が出ました。これもコンペでの出来事のひとつです。今回より村上、伊野部さんの加入もありました。第91回コンペは、心地よい晴天のコンディションでした。会場は何時もながらの内海巡りのコースで、今回もクラブよりコンペ感謝企画の適用を受け、参加者への景品と更にコンペ賞品の提供もあり豪華版となりました。結果は、又もや8アンダー、4アンダーの突出者が現れ、上位をさらいましたが、全般的には接戦の勝負でした。また、今回は田村さんの加入もありま



第90回記念コンペ入賞者
中 優勝 中西さん
左 2位 山口さん
右 3位 吉田さん



第91回コンペ入賞者
中 優勝 湯浅さん
左 2位 宮谷さん
右 3位 嵐さん

絵手紙

来年の発表会を目指し
楽しい絵手紙に励む

した。次回は7月18日(火)安芸カントリーで行います。8月は朝日ゴルフクラブで8月24日(木)をエントリリーしています。成果の披露を楽しみにしています。

4月に東広島市民ギャラリーで写真展との合同で作品発表会を開催し、多くの皆さんからお褒めの言葉を頂きました。来年も発表会を行う事として、楽しい絵手紙づくりを頑張ります。

絵手紙教室は毎月、第四土曜日の午前9時半から12時まで社友会室で開催しています。一度、ご来室下さい。

平成18年度の月別計画です。

- 5月 印づくり
- 6月 大型の絵手紙作品づくり
- 7月 和菓子、夏の草花
- 8月 果物、野菜
- 9月 風景画、魚類(1)
- 10月 自由モチーフ
- 11月 冬支度
- 12月 年賀状、箸袋づくり
- 1月 寒中見舞い
- 2月 春の草花
- 3月 魚類(2)

気楽に参加出来ますので
よろしく願います。

川田 記

みなさんお変わりありませんか 東京・狛江市在住 小林禎雄さん

社友会の皆さん、大変ご無沙汰しておりますが、相変わらず元気でやっております。写真は、この冬にスペイン旅行をした際のスナップです。

来年は古希で、大分頭のほうは薄くなってきましたが、白髪は僅かに増えた程度です。

最近少し熱中ほどでは有りませんが忙しく手を掛けていることについて、書いてみます。

我が家の庭には、年を経た古い梅ノ木が2本あり今年も沢山梅の実を付けています。毎年、50kg位は収穫し、梅干やジャムに加工しますが、加工役は家内に少し手伝ってもらい、大方は私が務めています。

梅干の作り方は、あちこちのホームページに掲載されて良く知られていますが、ジャムの作り方は自分で工夫して、皆さんに好評をいただいておりますので、この機会にレシピをご紹介します。

- ・ 程よく熟した梅の実を1時間ほど水に漬けてあく抜きをした後、良く洗い箄に上げて水切りをします。
- ・ 梅の実を1粒づつ小さな包丁で皮と果肉はそのまま、種だけを切り分け捨てます。
- ・ およそ1kg位をなべに入れ、水は入れずにそのままごく弱火で煮ます。煮ている間は、木のへらでかき回して焦げ付かないように気をつけます。
- ・ 果肉と皮がとろけてジャム状になったら砂糖(3温糖など)1kg弱を加え、更に煮立てて表面のあくを掬い取ります。
- ・ 蒸気で消毒したての瓶に入れたら出来上がりです。市販のどのジャムにもない美味しい自家製のジャムができます。

ポイント：糖度が56%以上ですとカビが出ませんので、出来上がったジャムの56%以上が砂糖になる分量、即ち煮詰まったジャムの重量より少し多い重さの砂糖を加えると長期保存や、開封後の冷蔵庫でも長持ちします。

年末には、柚子も取れますが、同じようにしてジャムにすると、大好評です。

但し、このレシピも特別なコツが有りますので機会がありましたらご紹介します。

いずれも無農薬の庭木ですので、身体のためにはまことに良いものです。更に夏みかんも故郷の山で沢山取れるそうで、来年は遠縁の旧家の同窓生に有機夏みかんを貰う約束が取れましたので、マーマレードにもチャレンジしてみる積もりです。このジャムで社友会の皆様も少しは寿命を伸ばすことが出来るかも知れません。皆様のご健勝をお祈りします。



第1回 広島支部・山陰地区会を開催 交流と情報交換の場に

広島支部所属の山陰地区会員とのコミュニケーションを図るため、4月8日、地区担当幹事の山根行雄さんが鳥取県西伯郡を訪れて、会員の皆様と第1回の地区会合が「うなばら荘」で開かれました。

出席者は杉野雅毅さん、原田武彦さん、前田徳光さん、片桐縣二さん、地区委員の矢澤純一さんと山根さんの6名。(毛利齊さん、矢野仁さんは都合により欠席) 会合では、次の項目について話合われました。

主な内容

1. 「緊急連絡体制表」について
会員から会員へ電話連絡し、地区委員を経て企画担当幹事、支部長へ連絡するルートを確認することに。
2. 会員相互の健康情報を把握するための交流活動
年1回 春に健康維持のため交流の場、情報交換の場として「地区会&懇親会」を開催することを決めた。同好会的なものも考えたいが、山陰地区は少人数であり、地域も広いので課題が多い。親睦と健康増進のため、今後、良く相談していくことに。
3. 交流活動による支部運営への参考情報提供などパイプ

ラインの強化を図る。

現在、山陰地区OB会は地域ごとにバラバラに開催しているが、今年は山陰地区合同の会を杉野さんを中心に、各地域世話役と相談して立ち上げることを申し合わせた。

また、山陰地区の退職者には広島支部への入会を促進する。

4. 支部役員会との連携強化活動

地区会員との交流のため、支部長などの参加要請がある。また、中国地方には社友会本部所属の会員も多いが、本部の行事には参加されてなく、地元の会員との交流もない方が居られる。

それでも会報や「MADO」は送られてくるので、特に広島支部に所属する意味はないと言われている。従って、支部としても広島支部への参加を促す様に積極的に呼びかけて頂きたい。

春の親睦旅行アルバム

瀬戸の楽園 小豆島へ

旅行日 4月20日
目的地 小豆島
全行程大型バス利用



当日は、海上は強風で白波が立っていました。
フェリーは何事もなく出航し小豆島着。寒霞渓では、あわや
ロープウェイが運行停止になる寸前でした。
昼食は、松花堂弁当でゆっくり楽しく頂きました。
いつもの通り、お土産もどっさりの旅でした。

役員会だより

代表幹事 相馬 實

対象期間：2006年4月～6月

(5月は定期総会のため役員会は休会)

* 社友会活動に於けるインターネット活用
 前回の第38号にて推進内容につきお知らせしましたが、5月の定期総会にて報告し、正式に運用を始めました。
 第1回目：「秋季旅行に関するアンケート調査」を実施しました。

アンケート調査を参考に現在具体案を検討中です。
 第2回目：日直当番表(2006年9月～12月)をEメール環境保有者全員に送ります。(6月末)

なお、日直当番実施者でEメール環境をお持ちでない方にはハードコピーを送ります。

また、広島支部ホームページの「カレンダー」には該当月を含む3ヶ月間の日直当番が記載されています。

* 広島支部定期総会

4月度役員会にて各役員より提出の定期総会用資料の内容確認を行い、確定しました。

4月24日を定期総会準備日として、資料のコピー準備を行いました。

出席者各位のご協力を頂き、無事定期総会を終了できましたこと感謝します。

* 定期総会運営方法変更

来年より「定期総会審議」と「懇親会」を分離し一方のみの参加も可能とします。

従い、ご案内もこれに準じて行ないますので、お間違いなきように願います。

* 古い配布物の処理

定期総会で説明の通り、広島支部運営細則第11項の変更(3ヶ月以上引取りのない資料は廃棄する)に基づく

第1回目の処分を行ないました。

折角の資料であり、月1回は引き取りに社友会室にお越しください。

* 高速コピー機の導入検討

現在コピー枚数の多い会報“ひびき”や定期総会資料は労組のコピー機を借用してコピーしていますが、大変苦勞しているのが実態です。

その他コピーも含め出来る限り安易に且つスピーディーに作業を進めるため、高速コピー機のリースによる導入を検討しています。

* 山陰地区懇親会開催

広島支部では担当区域の活動を活発化させ、意思疎通を促すため、各区域に地区委員を設定しましたが、より具体的に活動するため各地区での具体的なコミュニケーションを図る必要があります。

これを踏まえ第1回山陰地区での懇親会を開催し、会員の近況報告他相互のコミュニケーションを図りました。

詳細はP3下段別枠及び支部ホームページ「支部会員談話室」「山陰の島根・鳥取在住の会員が集まりました」をご覧ください。

* 社友会会員数(6/19現在) 3,135名

内訳	本部	2,134名
	栃木	247名
	東京	450名
	広島	221名
	九州	83名

以上

お知らせ

社友会室の事務処理環境の拡充と整備について

1 パソコンを増設します。
 広報活動の拡充や資料整備、によりIT環境を充実するためパソコン1台(デスクトップ)を増設しました。合わせて2台体制となりますが、セキュリティ対策やデータ保護のため、いずれもパスワード入力必須の起動方式に設定します。
 会員諸兄にはご不便かと存じますが、旧タイプ(OS Windows98)はご自由に使用いただけます。

2 近くA3用紙両面印刷可能な複写機を導入します。
 会員配布諸資料の作成は、これまで家庭用や外部設備

の借用で印刷の対応を行っていました。
 会員数も220名となり、今後も拡大は必須で、処理速度の向上と印刷部数増大への備えが必要になってきます

3 データビジョン(プロジェクター)の活用
 会社のご好意でラポール広島管理長室管理の下で、プロジェクターが経常的に使用できる環境が整っています。現在、「写そう会」及び「パソコン同好会」が活動の中で活用しています。社友会室内での使用に限定しますが同好会及び会員の皆さんにご希望があれば総務担当幹事にご連絡ください。

社友短針

□ 谷水 毅さん
当支部写真同好会のリーダーとしても活躍中の谷水さん。
このたび、初めて応募した「広島県美術展」写真の部に「入選」の荣誉に輝きました。入賞作品「冬影」は、支部ホームページの『会員のトピックス』をご覧ください。
これまでも続けて、次の賞を受けております。
平成16年 竹原市美術展「美術協会賞」
平成17年 竹原市美術展「市長賞」
「これを励みに写真を撮り続けたいと思います」と谷水さん。

□ 東 秀次さん
当地では本放送開始が、10月1日の予定だが、先に購入の液晶テレビで最近始まった絵下山山頂からの、地上波デジタル試験放送を受信してみたそうだ。
結果は現行衛星ハイビジョン放送と遜色ない映像であったとか。
関心のある方は、ぜひともお試しあれ。
□ 佐藤 武文さん
写真に関しては一家言を持ちます。今年、ホテルの群舞を求めて、市内の小川で「にな貝」の生息から探索。
日没からは飛翔を始める時間帯のデータを集める。
そんな折、不審者と間違われ、ミニパトがやってきて、職質？
写真を写すのも大変です。

新入会員のご紹介

平成18年4月1日～6月末日まで入会

しんばやし たつじん 新林 達人さん No.3470	通信システム事業本部 総務部
さかくち ひでき 坂口 秀樹さん No.3488	パーソナル通信第1事業部 第2技術部
あだち みつる 足立 充さん No.3489	AVシステム事業本部 液晶DS第1事業部 第2技術部
なかにし としひろ 中谷 敏弘さん No.3490	通信システム事業本部 資材部
よしまつ たつまさ 吉松 達正さん No.3492	SRC (Malaysia)
いのべ てつお 伊野部 哲夫さん No.3502	AVシステム事業本部 DM事業部 海外生産・原価革新PT
かさい ひろみ 笠井 文夫さん No.3509	AVシステム事業本部 海外生産・原価革新PT
やまくち まさみつ 山口 正光さん No.3513	通信システム(事本) デザインセンター
ほしの たかのり 星野 高範さん No.3521	電子デバイス実装企画本部

6月末現在 広島支部会員数 220名

今年も開催

2006年サマーフェスティバル

開催日時 7月29日(土) 17:00~21:00
開催場所 シャープ第3工場グラウンド 雨天の場合は中止
イベント キャラクターショー ライブショー
ラッキープレゼント 打上げ花火

17:00~21:00 従業員、協力会社による夜店がオープン

広島支部行事予定 7月～9月

7月28日(金) 定例役員会
8月25日(金) 定例役員会
9月22日(金) 定例役員会

編集後記

◇ 提出いただいた原稿を如何に紙面に納めるか、結構苦労する。
文意を変えない程度に、手を入れさせて頂いている。
◇ 今年の梅雨は異常に雨の量が多い様に思う。その雨の中での編集作業は、思考がまとまらず、なかなか進まない。
少々手間取ったが、校了にこぎつけた。やれやれ。

(S)